
NEWS RELEASE

ベリトランス、マルチ決済サービス「VeriTrans3G」に NTT 東日本・NTT 西日本の決済サービス「フレッツ・まとめて支払い」を追加 フレッツ光回線の利用料に合算して請求するキャリア決済サービス

オンライン決済ソリューションを提供するベリトランス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:沖田 貴史、以下:ベリトランス)は、自社が開発・提供するマルチ決済サービス「VeriTrans3G」に、東日本電信電話株式会社(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:山村 雅之、以下:NTT 東日本)と西日本電信電話株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:村尾 和俊、以下:NTT 西日本)が提供するキャリア決済サービス「フレッツ・まとめて支払い」を追加します。

■フレッツ光回線の利用料に合算して請求する決済サービス:「フレッツ・まとめて支払い」

NTT 東日本と NTT 西日本の提供する「フレッツ・まとめて支払い」とは、EC 事業者が消費者に提供した商品・サービスの料金を、NTT 東日本と NTT 西日本のフレッツ光回線利用料に合算して消費者に請求する決済サービスです^{※1}。フレッツ光回線の契約数は NTT 東日本エリアで約 1,000 万契約、NTT 西日本エリアで約 780 万契約あり、この度の「フレッツ・まとめて支払い」の利用対象回線は東西合計で 1,800 万世帯に迫ります(2013 年 12 月現在)。利用方法は非常にシンプルで、初回にフレッツ光ユーザー専用ページで「フレッツ・パスポート ID」と「パスワード」を登録していただき「フレッツ・まとめて支払い」を導入している EC サイトで、「フレッツ・パスポート ID」と「パスワード」を入力することで商品が購入いただけます^{※2}。

※1 以下の回線をご契約のお客様がご利用可能です。NTT 東日本:フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライト、Bフレッツ/NTT 西日本:フレッツ 光ネクスト、フレッツ 光ライト、フレッツ・光プレミアム

※2 ご契約のフレッツ光回線からアクセスする必要があります。

■フレッツ光回線とフレッツ・パスポート ID が紐付けられることで、不正利用を防止

セキュリティ面においても、回線認証機能による高セキュリティなユーザー認証を行うため、たとえフレッツ・パスポート ID とパスワードが流出しても、第三者による自宅以外からの不正利用を防ぐことができます^{※3}。クレジットカードの利用には抵抗がある、毎回カード情報等の入力が面倒、という消費者にはぴったりな安心・便利なキャリア決済サービスです。

※3 お客様で「回線認証機能を利用しない」設定している場合、回線認証を行いません。また、NTT 西日本の「フレッツ・光プレミアム」をご利用の場合、回線認証機能はご利用いただけません。

■「VeriTrans3G」既存ユーザーは追加開発費用、工事等一切なく利用が可能に^{※4}

「VeriTrans3G」とは、クレジットカード決済、電子マネー決済、コンビニ決済、銀行決済、キャリア決済、ポイント決済、国際決済というベリトランスで提供可能なすべての決済サービスに対応したマルチ決済サービスで、この度、「フレッツ・まとめて支払い」をキャリア決済メニューに新たに追加しました。「VeriTrans3G」の利用事業者は、拡張性の高い専用ソフトウェアを一度組み込むことで、すべての決済サービスを一括で導入することが可能なため、この度の「フレッツ・まとめて支払い」に関しても追加の開発費用、工事等が発生することなく^{※4}、手軽に導入することが可能となります。

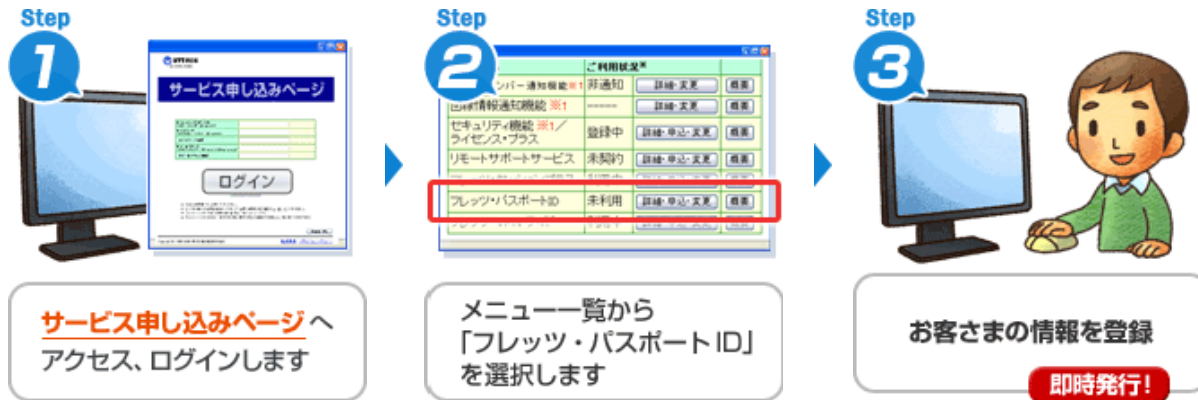
※4 別途NTT 東日本およびNTT 西日本とのご契約・料金が必要です。

ベリトランスは今後も「VeriTrans3G」の一層の拡充を図るとともに、より安全で便利なサービスの開発・提供を行い、顧客の新たなニーズに即応し、業界を牽引するべく努めてまいります。

NEWS RELEASE

■「フレッツ・まとめて支払い」イメージ図

◇フレッツ・パスポートID、パスワード登録



※サービス申込ページへのログインに必要な「お客様ID」および「アクセスキー」は、フレッツ光回線ご契約時にNTT東日本/NTT西日本よりお送りした「フレッツサービス申し込み内容のご案内」をご覧ください。

◇購入方法



【ベリトランスについて】

デジタルガレージグループで、EC 決済事業を担う econtext Asia Limited (HKEx: 1390) の子会社。「EC 事業者のコアビジネスへの専念」を基本理念に、同じく econtext ASIA 傘下のイーコンテキストと共に、グループ全体で日本最大規模の EC 決済プロバイダーとして、日本国内はもとよりアジアを中心とした海外市場をカバーするグローバルな EC 決済プラットフォームの構築を目指し事業を拡大している。

URL: <http://www.veritrans.co.jp/>

Twitter: https://twitter.com/veritrans_group

Facebook: <https://www.facebook.com/veritransgroup>